

2022年度

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	75%	25%	0%	0%	少人数であれば、適切だと思う 人数が多い時は、狭く感じる 室内遊びだけで言えば十分かと思う
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	38%	13%	13%	38%	専門性(技術や理解)がある方とない方で差が大きい 外遊びが職員の人数不足で毎日難しいと言われたのがすごく残念 その日の子どもたちの人数や先生の人数が知らされていないため分らない
	3	生活空間は本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	88%	0%	13%	0%	おもちゃの配置など、子どもが取りやすい どの先生がどんな専門性があるのか分からない 活動日の朝にでも大まかな人数を知りたいと感じる
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達への活動に合わせた空間となっているか	100%	0%	0%	0%	可愛い壁面飾りがしてある いつもキレイにされていると思う 帰ってきて子どもの足の裏が汚いことがある
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	63%	0%	0%	38%	個別支援の経験がないため不明 小集団での様子は良いと思う
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	50%	0%	0%	50%	親自身が知識不足のため、分からないことが沢山ある されているとは思うが、分からない
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	63%	0%	13%	25%	支援計画の内容に沿っている部分とそうでない部分があると思うが、1日中じっくり活動を見ているわけではないので答えてにくい
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	63%	13%	13%	13%	個人の課題がいつも異なり、全体を通しての目標・達成が見えにくい 週ごとの予定表がありわかりやすい
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	13%	0%	50%	38%	やっているか分からない うちの子はやっていない
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	75%	13%	0%	13%	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	75%	0%	0%	25%	
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか	25%	13%	38%	25%	うちの子はやっていない これからのかな、と思っている
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	50%	25%	13%	13%	送迎の際などに、子どもの様子や相談を話すか、スタッフ全員に伝達・理解ができているか不安な時がある 帰り際のお話やHUGの提供記録がいつも丁寧。内容が細かくありがたいと思うし、とても様子が伝わる。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	38%	38%	25%	0%	定期的に面談は行われていない うちの子はやっていない こちらからお願いと行ってくれるが、月に1度程度の面談、もしくは、活動中の様子を見る機会が欲しいと思う
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13%	25%	50%	13%	保護者同士のつながりは特にな 親同士の集まる会は、やりたい人のみで良い 保護者同士で交流があると良いと思う 父母会の有無を知らない
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	50%	25%	0%	25%	専門性の有無で相談できる職員にばらつきがある その場にはないけど後日になってしまうことがある 対応はいつも丁寧に頂いて安心して見えている部分もあるため、伺いたいこともある
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	50%	50%	0%	0%	こちらの意見を取り入れて、その日から実行してくれる良い所だと思う されている部分とされていない部分があると思う
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	50%	0%	13%	38%	いつも送られてくる写真が、他の子が写らないようにしてくれているのありがたい まだ通い始めたばかりなので、その機会がないのか、そもそもないのか分からない
	19	個人情報に十分注意しているか	88%	0%	0%	13%	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	25%	25%	0%	50%	訓練のことなのかはわからないが、事業所から帰って来た時に「地震の時はこうするんだよ」と、子どもが話してくれました 訓練しているのか知らない・不明
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13%	13%	25%	50%	うちの子はやったことが無いと思う 訓練されているかは不明だが、避難場所の説明はあった
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	100%	0%	0%	0%	毎回子どもが「とことこ楽しかったと言っている」 いつもありがとうございます 申し分ない位楽しんでいるので、ここは満足している
	23	事業所の支援に満足しているか	75%	25%	0%	0%	職員の急な退職や異動があり、今まで構築した職員と子どもの信頼関係がなくなってしまう悲しい。また、子どもの情緒も心配。 此処に限らず、辞める先生がいると良くないところなのか疑問を感じてしまう 言語訓練を多くやってほしい 友達との関わり方・落着き方・会話の仕方が通っている前とは全く違う。とても楽しく遊わせて頂いている。 家では、怒ってしまうことが多く、理不尽に怒ってしまうこともあるが、とことこさんで優しく受け止めて下さっている気がします 丁寧な対応や支援だと感じている

保護者の方向け

放課後等デイサービスとことこ戸塚第2教室 評価

2022年度

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	分からない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	50%	50%	0%	0%	やや狭いと感じる
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	50%	50%	0%	0%	退職される方が少し多い印象
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	50%	0%	50%	0%	
適切な支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画* ¹ が作成されているか	100%	0%	0%	0%	
	5	活動プログラム* ² が固定化しないよう工夫されているか	50%	50%	0%	0%	個々の状況に合わせて緩やかなプログラムなので、自由度が高くて良い
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	50%	0%	50%	0%	
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%	0%	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	50%	50%	0%	0%	面談の機会がまだないが、お迎え時に話ができている
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0%	50%	50%	50%	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	50%	50%	0%	0%	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	50%	50%	0%	0%	できたらHUGでメッセージのやりとりをしたい
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	50%	50%	0%	0%	Instagramを見ている
	14	個人情報に十分注意しているか	50%	50%	0%	0%	
非常時等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	50%	0%	50%	0%	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	50%	0%	50%	0%	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	100%	0%	0%	0%	
	18	事業所の支援に満足しているか	50%	50%	0%	0%	週に1度の利用なので、まだこれから支援の効果が出てくると思う

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

事業者向け

児童発達支援

とことこ戸塚第2教室

自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	50%	50%	定員の際には、狭さを感じる やや狭さを感じる
	2	職員の配置数は適切であるか	25%	75%	退職者が多く、常在籍職員が常に変わってしまっている 利用者が多いと手薄な気がするので、職員をもう少し増やしてほしい
	3	生活空間は本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	25%	75%	物の角が危険に感じる 情報伝達が十分かが気がかり 絵カードなどをより取り入れて子どもにもわかりやすい環境を作りたい
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達への活動に合わせた空間となっているか	100%	0%	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	25%	50%	
	6	保護者等向け評価表により、保護者に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	25%	50%	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	25%	50%	時間に追われ、職員間のコミュニケーション不足を感じるため、研修機会をせめて設けてほしい 職員の安定した確保が優先 入職したばかりで分からない
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	入職したばかりで分からない
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	25%	50%	入職したばかりで分からない
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	50%	25%	個別での発達支援が難しい場面がある 個別支援計画に基づいた支援があまりできていないように思える
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	50%	50%	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	以前に比べ、職員が話し合う時間を設けようと努力し、経験から活動へと活かすことが出来ている
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	書籍やインターネットなどを利用し、個々にあった活動の提供を心掛けている なるべく固定化されないよう考えている
	16	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	50%	25%	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	十分ではない 職員間での打ち合わせ時間が少ないと感じる
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	25%	75%	十分ではない 支援の振り返りが出来ていないので、もう少し打合せ時間が欲しい
	19	日々の支援に関して、記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	記録する時間があまりとれていないが、記録を残す努力をしたい
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	75%	0%	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	25%	25%	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	25%	25%	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	25%	25%	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	50%	0%	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	25%	50%	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を行っているか	0%	50%	
	27	他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	50%	25%	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等とこ交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	100%	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	25%	50%	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	25%	75%	
保護者等への説明責任等	32	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%	0%	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	75%	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	75%	25%	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	75%	25%	
	38	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	75%	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100%	0%	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	25%	75%	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	50%	25%	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	50%	25%	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	25%	50%	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	75%	25%	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	75%	0%	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	50%	50%	0%	
	2	職員の配置数は適切であるか	25%	0%	75%	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	50%	50%	0%	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	25%	50%	25%	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	75%	25%	0%	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	50%	25%	25%	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	25%	75%	0%	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	75%	25%	0%	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	75%	0%	25%	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	50%	50%	0%	
	14	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	50%	25%	25%	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	50%	25%	25%	
	16	支援終了後」には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	25%	25%	25%	
	17	日々の支援に関して、正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	50%	0%	25%	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デーサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	75%	0%	0%	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	50%	25%	0%	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	50%	0%	25%	
	21	学校と情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	50%	25%	0%	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	25%	25%	0%	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	25%	25%	25%	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	25%	0%	25%	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	50%	0%	25%	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	25%	25%	25%	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	50%	0%	25%	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	50%	25%	0%	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	25%	25%	50%	
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	
	31	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	25%	25%	50%	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	75%	0%	25%	
	35	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	25%	75%	0%	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	75%	25%	0%	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	75%	25%	0%	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	75%	25%	0%	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	50%	50%	0%	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	50%	50%	0%	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	25%	50%	25%	

保護者による評価

A環境面

やや狭いと感じる・室内遊びだけで言えば十分。退職される方が多い印象。
可愛らしい壁面飾りがしてある・いつもキレイにしてある。専門性がある方とない方で差が大きい。
どの先生がどんな専門性があるのか分からない。等

B児童への支援内容

個々の状況に合わせて緩やかなプログラムなので、自由度が高くて良い。
個人の課題がいつも異なり、全体を通しての目標・達成が見えにくい。
支援計画の内容に沿っている部分とそうでない部分があると思うが、1日中じっくり活動を見ているわけではないので答えにくい。
親自身知識不足なため、分からないことが沢山ある。週ごとの予定表がありわかりやすい。等

C事業所からの情報発信

お迎え時にお話ができています。インスタグラム・HUGを見ている。
帰り際のお話やHUGの提供きろくがいつも丁寧。内容が細かくありがたいと思うし、とても様子が伝わる。
送迎時などに、子どもの様子や相談を話すが、スタッフ全員に伝達・理解ができていますのか不安な時がある。
月に一度の面談・活動中の様子を見る機会が欲しいと思う。等

D非常対応

訓練をしているのか分からない・不明。避難場所の説明はあった。等

E満足度

毎回子どもが「とことこ楽しかった」と言っている。いつもありがとうございます。
職員の急な退職や異動があり、今まで構築した職員と子どもの信頼関係がなくなってしまう悲しい。また、子どもの情緒も心配。言語訓練を多くやってほしい。丁寧な対応や支援だと思う。
友だちとの関わり方・落ち着き方・会話の仕方が通っている前とは全く違う。とても楽しく通わせて頂いている。

職員による自己評価

A環境面

定員の際には、やや狭さを感じる。物の角が危険に感じる。
情報伝達が十分か気がかり。退職者が多く、常に在籍職員が常に変わってしまっている。
利用者が多いと手薄な気がするので、職員をもう少し増やしてほしい。職員の安定した確保が優先。等

B児童への支援内容

絵カードなどをより取り入れて子どもにも分かりやすい環境を作りたい。
時間に追われ、職員間のコミュニケーション不足を感じるため、研修機会をせめて設けてほしい。
個別での発達支援が難しい場面がある。個別支援計画に基づいた支援があまりできていないように思える。等

C関係機関との連携

特になし。

D保護者への説明責任・信頼関係

HUGや送迎時に本日の振り返り等を実施している。等

E非常対応

事業所内での分析

【共通点】

- ・ 職員の定着を図る
- ・ HUGを使つての保護者への詳細の連絡
- ・ 室内が狭く感じる
- ・ 職員間のコミュニケーション

【相違点】

- ・ 非常時の対応、避難訓練などを行っているか

分析・検討してみて…

事業所の強み

- ・ 送迎時や連絡事項などで、ご利用者様についての詳細をお伝えしている。

事業所の改善点

- ・ 部屋が狭いと感じられない工夫をする。
- ・ 予定表などで、活動を分かりやすくする。

事業所の改善への取り組み

- ・ 個別用の個室があるため、スペースが狭く感じられるというお声を頂いた。整理整頓を心掛け、なるべく広くスペースを取りたい。
- ・ 職員の異動などで、護者様、ご利用者様を不安にさせないよう、異動の際のご連絡は前もって行い、またその際は引継ぎをしっかりと行うようにする。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

保護者様が、信頼してお子様を預けて下さっているということ、常に念頭に置き、安心してご利用して頂くように、今後とも心掛けていきたい。